

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成18年 1月)

(単位：トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	10,068	26,112	3,973		30,085		24,840	4,037	28,877	+9	11,285
中 部	7,437	28,944	1,216	641	30,801		27,594	1,808	29,402		8,836
近 畿	6,772	14,859	5,533	84	20,476		14,555	5,533	20,088		7,160
九州四国中国	3,056	3,673	284		3,957	29	4,185	284	4,469		2,515
計	27,333	84,594		725	85,319	29	71,174	11,662	82,836	+9	29,796
前年同月比%		101.5							100.7		111.6

2. 品種別製品生産

(単位：トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	729	2,252	3,758	99	6,109	18	2,242	3,852	6,094		726
合 金 地 金	24,812	67,546	1,905	64	69,515	11	65,037	1,913	66,950	+9	27,375
ビ レ ッ ト	25	103	3,929		4,032		103	3,929	4,032		25
母 合 金	1,282	1,117	1,139	478	2,734		1,110	1,693	2,803		1,213
ベースメタル	485	2,570	275	84	2,929		2,682	275	2,957		457
そ の 他											
計	27,333	73,588	11,006	725	85,319	29	71,174	11,662	82,836	+9	29,796

3. 産業部門別出荷

(単位：トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	22,446 (109.8)	44,283 (100.6)	5,718 (94.2)	5,260 (84.9)	2,309 (90.5)	2,750 (91.2)		70 (-)		82,836 (100.7)	

() 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成18年1月)

(単位:トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	3,924		4,605		995		5,600	4,943	52	330		382	+40	4,239
ベースメタル	19,006	10,284	8,340	32			18,656	19,210	78	32		110	+1	18,343
アルミくず	5,682	7,026	177				7,203	7,351	223		6	229		5,305
合金板系統	18,193	23,872	1,067	6,570			31,509	30,319	2,197	321		2,518	+50	16,915
合金くず 鋳物系統	14,053	23,643	2,558	606			26,807	27,173	479	52	30	561	+4	13,130
ドロス・灰	1,451	6,644		316		462	7,422	6,660	771			771		1,442
金属珪素	4,916		4,639		20		4,659	5,218	5	3		8		4,349
その他	1,535	1,226	251	136	1		1,614	1,348	54	38		92	+9	1,718
計	68,760	72,695	21,637	7,660	1,016	462	103,470	102,222	3,859	776	36	4,671	+104	65,441

注1) 生産・出荷の前年同月比プラスは、生産は6ヵ月連続、出荷は8ヵ月連続。

注2) 1月の生産としては過去最高。また、1月の出荷は、平成3年1月の83,582トンに次いで史上2番目。

注3) 鋳物の前年同月比9.8%増に対し、ダイカストが同0.6%増にとどまったのは、平成17年1月の鋳物の前年同月比-1.1%に対し、ダイカストが同8.6%増であったためと思われる。